

はあもに

Harmony

To Women
For Women
and By Women

第7号
2022年5月発行

特集

この喜びを伝えたくて ルア・ワーシップ

はあもに広場
エコのためにしていることは何ですか？
～わたしの身近なSDGs～

暮らしのヒント
おうちで淹れる美味しいコーヒー

主は耳を傾けて、叫びを聞いてくださった。
滅びの穴、泥沼からわたしを引き上げ
わたしの足を岩の上に立たせ しっかりと歩ませ
わたしの口に新しい歌を
わたしたちの神への賛美を授けてくださった。

聖書 詩編40編2-4節



はあもに Harmony

『はあもに』はすべての女性のために
つくられた雑誌です

第7号 もくじ

特集 この喜びを伝えたくて

- 4 **ルア・ワーシップ**
神様を伝えていく使命を与えられて
- 8 **ことばをとどける**
バイブルメッセージ
あふれる賛美 ~ありのままの心で~
吉田輝美
- 10 **はあもに広場**
エコのためにしていることは何ですか？
~わたしの身近なSDGs~
- 12 **祈りの部屋**
SDGsの祈り
- 14 **My Story (マイストーリー)**
導かれた場所で
救世軍渋谷小隊 江原美果子さん
- 16 **暮らしのヒント**
おうちで淹れる美味しいコーヒー
- 18 **はあもにニュース**
日本における女性の働き100周年記念行事
国際女性デーのご報告
プレゼント企画
『はあもに』定期購読のご案内

これからどうなるかわからない
いつ終わるかわからない

科学が発達した現代においても
解決できないことがあります

暗闇の中で自分を見失う時があります

しかし、永遠に変わることのない希望があることを
聖書は教えています

この希望は、置かれた環境や状況が絶望的に見えたとしても
乗り越える力となり、ゆるぎない平安を与え
人が息をするように心が息をしていくためのものです

世のささやきはすぐに消え去り
主のみことばは 永遠に輝く
主よ あなたは今日もここに
生きてすべて治められる
主よ あなたの約束に立ち
喜び 歩みます

ルア・ワーシップ『主の約束』より

すべての人に与えられているこの希望を
一人でも多くの方が受け取ることが出来ますように

はあもに

Harmony

ルア・ワーシップ

神様を伝えていく使命を与えられて

姉弟4人の賛美グループ「ルア・ワーシップ」。2021年に救世軍YouTubeチャンネルでアップされたコンサートは視聴回数2万回を超え、増え続けています。人々の心を惹きつけ励ます彼らの賛美の秘密は何でしょうか。今回は、ルア・ワーシップの皆さんにお話を伺いました。



ジョシュア

長男
現在、オーストラリアの大学に在学している。今年から対面授業が開始となり留学中。3年前から音楽活動を始め、YouTubeチャンネルを持っている。

ジュリア

三女
アメリカへ留学後、現在は外資系企業に勤める。2019年、米国で開催されたクリスチャンの集会で、テーマソング「より頼む」を作詞作曲し、その曲がルア・ワーシップのファーストシングルとなる。

エリカ

次女
アメリカへ留学後、現在は私立学校で英語教師として勤めながら、アメリカの神学校で礼拝学の博士号取得に向けて勉学中。賛美グループのTHIRDPLACE WORSHIPやAIMでも活動している。

マリアン

長女
カリフォルニア州での12年間の留学と仕事の中で、音楽の学びや奉仕の経験を積む。現在は音楽教師としてインターナショナルスクールに勤める。

大好きな音楽

マリアン 私たちは埼玉生まれ埼玉育ちで、地元の小学校から中高はインターナショナルスクールに通い、大学は海外の大学に行きました。特に歌を専門に習っていたわけではありませんが、歌が大好きでよく家で歌っていましたし、学校ではコーラス部に入っていました。

ジュリア 習い事では3人ともバイオリンを習っていました。中学生くらいから姉妹で歌うようになり、昔おじいちゃんとおばあちゃんのために、いとこたちと音楽会を企画して喜んでもらったことを思い出します。教会でも特別賛美で歌ったり、ミュージカルをしたこともありませす。母方の祖父が宣教師でよく歌っていましたし、母も教会でピアノを弾いていたので、音楽は身近な存在でした。

神様に触れられて

ジョシュア 僕はずっと教会に通いイエス様の存在は信じていましたが、高校生の頃に教会に行きたくない時期を過ごしました。姉たちも留学中でしたし、つまらないと感じていました。友人には恵まれていましたが、何をしても空っぽな寂しい気持ちで、それがなぜなのかわかりませんでした。その頃やっていたフットサルはともうまくいっていて、東京都選抜に出て僕のスポーツ人生では一番輝いていた時期でした。しかし、僕のチームが関東大会で優勝して、全国大会に行った時に膝の調子が悪くなり、ベンチ外になるという挫折を味わいました。とてもショックで人格が否定されたように感じて傷つきました。大会後に膝の治療に専念し、リハビリをしました。この6か月間は本当につらい時期でした。

そんな時、夏のE.P.O. (ハイ・ビー・エー) 高校生のためのキリスト教伝道団体)のキャンパスに参加しました。最後の夜の集会の時、自分の罪を書いた紙を、十字架に釘とハンマーで打ち付けるように言われました。賛美チームが歌っている中、他の人がハンマーで打っている音が響いているのを聞いた時、イエス様が十字架につけられている姿が頭に浮かび、涙が止まらなかつた経験をしました。「世の中は何がでさるかで愛されたりするけれど、私はありのままのあなたを愛していて、あなたの罪のために十字架にかかったんだよ」とイエス様が語ってくださり、僕はそんなイエス様のために生きていきたいと思ったんです。それから人生が180度変わりました。聖書を読むようになり、賛美を書きたいと思うようになり、音楽やミキシングを勉強し始めました。

家族

エリカ 母方の祖母がイギリス人、祖父がオーストラリア人の宣教師で、日本で伝道していました。父は祖父母が宣教していた教会で救われ、母と出会いました。そして今は、祖父母から引き継いだ教会の牧師をしています。私たちもずっとその教会に通っています。

ジョシュア 住んでいた家はとても狭かったので姉弟間の距離が近く、よくコミュニケーションをとっていたと思います。あまり姉弟喧嘩をした記憶はなく、親ともよく話しますし、隠し事もない、何でも協力・共有し合う家族でした。

エリカ 長女のマリアンと末っ子のジョシュアは年齢が11年半離れているので、幼い頃は3姉妹でいつも遊んだり歌をハモったりしていました。



エリカ 私はクリスチャン家庭で育ち素直に神様が大好きで、教会に行っていることも自然に友だちに話していました。母からは「あなたはイエス様の光だから」と言われていたので、自分は親や先生から期待され、いい子でいなきやという意識はずっとありました。

中学2年生の時、祖母の日本宣教50周年の年でしたが、記念パーティーの2か月後に元氣だった祖父が突然亡くなりました。その葬儀で、祖父の日本・アジア宣教の働きを叔父がまとめてドキュメンタリーをみんなで観ました。それを観ていた時に「おじいちゃんがやってきたことは誰がやるの?」と頭によぎり、「私だ!」と思いました。その時に、いい子でいるというミッションから、神様のために歩み仕えたいというミッションに変えられました。

マリアン 私はその時高1でしたが、エリカと同じ思いが与えられました。祖父の葬儀で叔父が読み上げた手紙に「私が蒔いた種をあなたが刈り取りなさい」と書いてあって、それを聞いた時に、自分の人生に使命を感じました。それ以来、日本人伝道ができるように人生の選択をしてきました。





100th Anniversary

日本における女性の働き100周年記念行事

救世軍 女性の働き 1922-2022 JAPAN

6/24(金) 19:30 オンライン

ポットラックパーティーへようこそ ~お気に入りのスイーツを持ち寄って~

今まで、救世軍の女性の働きにあまり参加したことのない方大歓迎！ 仕事・家事・セルフケア・子育て・子離れに励む30代から50代の女性を中心に Zoomで集まり、ひと時を共に過ごしましょう。ぜひ、お気に入りのスイーツと飲み物を準備して参加してください。

各集会の参加方法については別途案内を作成中です！ 個人で案内をご希望の方は、こちらのQRコードからお申し込みください。



6/25(土) 10:30 ハイブリッド

女性の働き100周年記念集会 ~共に歩む 新しい一歩~

100年の歩みを感謝し、将来に向けて一歩踏み出しましょう。軍国女性部会長ウェンディ・モーリス大佐による聖書のメッセージ、賛美、信仰の証しを通してお恵みと祝福を分かち合い、感謝の礼拝をささげましょう。東京の杉並小隊を会場に行いますが、Zoomによる全国からの参加を歓迎いたします。

6/25(土) 13:30 オンライン

講演会と分かち合い 「共に歩む~いのちの現場から~」 講師:永原郁子氏 マナ助産院 院長

クリスチャンの助産師として、様々な境遇で出産する女性たちを支援し、いのちのすばらしさを伝えてこられた永原郁子氏を講師にお迎えし、オンライン講演会をいたします。関心のある方はどなたでもご参加いただけます。杉並小隊会場からの参加も可能です。講演の後はグループに分かれてお互いの感想を分かち合いましょう。分かち合いは事前申し込み制となっていますので、チラシをご覧ください。

国際女性デーのご報告

2022年3月8日(火)

持続可能な明日のために 今日の平等を



ロザリー・ペドル中將によるYouTubeイベント

2022年の国際女性デーのテーマと課題は、「持続可能な明日のために、今日の男女平等を」です。万国女性部会長ロザリー・ペドル中將は、救世軍万国社会正義委員会と協力して、国際女性デーのデジタルイベントを主催し、すべての人のための持続可能な未来の発展に尽力する救世軍の女性たちの努力と働きを擁護することを、次のように奨励しました。「私たちは、女性たちが重要な場面で声を上げていることを神に感謝します。例えば、環境への配慮に関して言えば、女性たちが持続可能な取り組みを設計し、世界をリードする研究を行い、気候変動に取り組む中で優れたリーダーシップを発揮していることがわかります。これは祝福すべきことです。」世界中でSDGsに取り組んでいる女性たちの声が動画の中で紹介され、日本からの写真も用いられました。(左上のQRコードから英語の動画を視聴することができます。)

サステナビリティ(持続可能性)オンラインセミナー

救世軍万国社会正義委員会ディレクターのジャネット・マン大佐(写真左端)が、環境の持続可能性、男女平等、救世軍の交わりをめぐるパネルディスカッションを導きました。パネリストとして次の3名が参加し提言しました。*マーガレット・ムスンビさん(ケニア、フィールドクラスターコーディネーター)は、救世軍の水、衛生、食糧安全保障プロジェクトに従事し、気候変動の影響を受けている農村地域で働いています。所属する小隊(教会)では、若者と共に環境浄化や保全活動に取り組んでいます。(写真中央左) *ヘルフリッド シュルテ・ヘルブリュッヘンさん(スウェーデン、アナリスト、救世軍兵士)は、環境化学者、エンジニアとして、環境、持続可能性、社会正義に情熱を注いでいます。特に水質を専門とし、ヨーロッパ、アフリカ、南米で、研究プロジェクトと能力開発プロジェクトの両方に携わってきました。(写真中央右) *アルマ・アキュブさん(フィリピン軍国の統合コミュニティ開発プログラム・コーディネーター)は、看護と公衆衛生の資格をもち、その専門知識を生かして働いています。(写真右端) (右下のQRコードから英語の動画を視聴することができます。)



発行日 2022年5月1日 はあもに第7号 定価 200円(税込・送料別) 年間3回発行 発行所 救世軍本営 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 TEL: 03-3237-0881 発行者 スティーブン・モーリス 編集責任者 ウェンディ・モーリス 編集者 西村和江 石川芳子 平本征子 齋藤恵子 関根悦子 創立者 ウィリアム・ブース 大将 プライアン・ペドル

次号は2022年9月発行 『はあもに』定期購読のご案内 *売上の一部を「一円献金」として海外支援に用います

定期購読料	1冊200円(税込・送料別) 年間3回(1月、5月、9月)発行 合計600円(税込・送料別)
-------	--

ぜひ定期購読をお近くの救世軍へお申し込みください

お問い合わせ

救世軍本営 女性部はあもに係 (QRコード右) TEL: 03-3237-0881(代) FAX: 03-3237-3588 E-mail: jpn.women.harmony@jpn.salvationarmy.org Address: 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17



プレゼント企画

「はあもに広場」に投稿しませんか? 特集でご紹介したルア・ワーシップのCDと婦人保護施設手作りエプロン、どれか1つご希望の商品を、抽選で3名様にプレゼント!

次回の広場テーマ「わたしが健康のためにしていること」

上記の投稿内容とご希望のプレゼント番号、お名前、ご住所を書いて、右上のQRコード、またはメール・はがき・FAXで左ページのお問い合わせ先へご応募ください。『はあもに』の感想もぜひお寄せください!(2022年6月15日〆切。当選結果は商品の発送をもって代えさせていただきます。)



1 CD「Christmas Story ~ 天がこの地に」



壮大なオーケストラをバックにおなじみのクリスマス・キャロルやオリジナル曲、様々なスタイルの音楽でアレンジがされた合計10曲を収録

2 CD「主の約束」



ルアのファーストアルバム。オリジナル曲を5曲収録

3 婦人保護施設 手作りエプロン



大きめの花柄と淡い色合いが魅力! ポケットが2つ付いていて便利



救世軍は、キリスト教(プロテスタント)の教会で、伝道活動とともに、様々な問題で苦しみ、助けを求めている人々のために、130以上の国と地域で社会福祉・教育・医療などの支援を行っています。救世軍について詳しくはホームページをご覧ください。 <https://www.salvationarmy.or.jp>